

ALMONDで

# ジェット機

つく  
を作ろう!!



🕒 60分 くらいで  
つくれるよ

## 準備するもの

じゅんび



はさみ

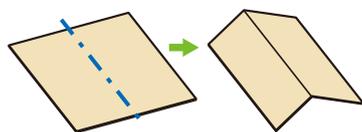


りょうめん  
両面テープ  
またはセロハンテープ



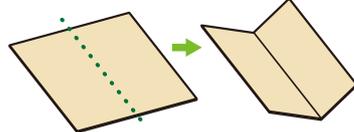
## ■ 工作のコツ

### ■ やまおり



お 折った部分がとがって  
ふぶん 「山」のように見えるので  
やま 山折りといいます。

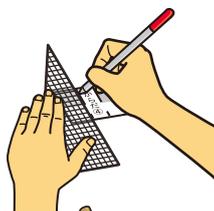
### ■ たにおり



お 折った部分がへこんで  
ふぶん 「谷」のように見えるので  
たに 「谷」折りといいます。

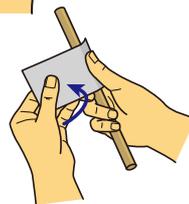
### ■ お折る

お せん 折り線のあるところは書けない  
か  
みぞ ひ ポールペンで溝を引いてから折ると  
お  
せい 正確にまっすぐ折れます。



### ■ まる丸みをつける

まる ぼう ぶひん お あ  
丸い棒に部品を押し当てて  
すこ 少ずつ曲げぐせをつけていきます。



こま  
困った  
ときは…

き まちが  
「あ、切り間違っちゃった!!」

ほか かみ つか  
他の紙を使ってみたり、かたちを変えても大丈夫そうだったらアレンジしてみよう!

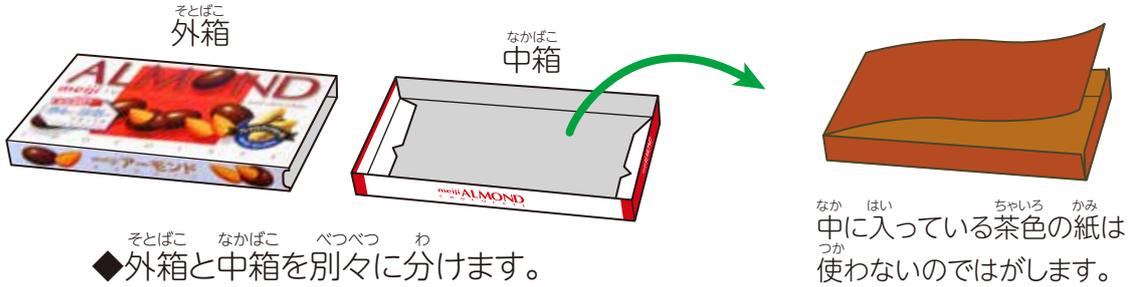
うま  
「上手くつけられないな…」

ぶひん いち  
部品をつける位置をずらしてみたり、バランスをとりながらアレンジしてみよう!

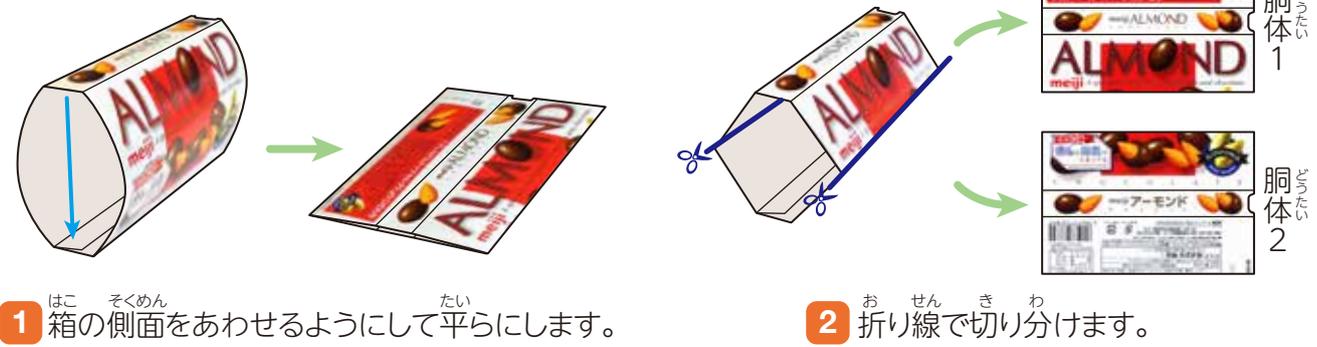
保護者の方へ

- ・ 工作をする際にはさみを使用します。けがや事故が起きないように十分にご注意ください。
- ・ パッケージはほとんどすべて使い切ります。商品を取り出す際にフタがやぶれないように展開してください。
- ・ 工作をされるお子様の年齢によっては保護者の方の全面的なサポートが必要となります。

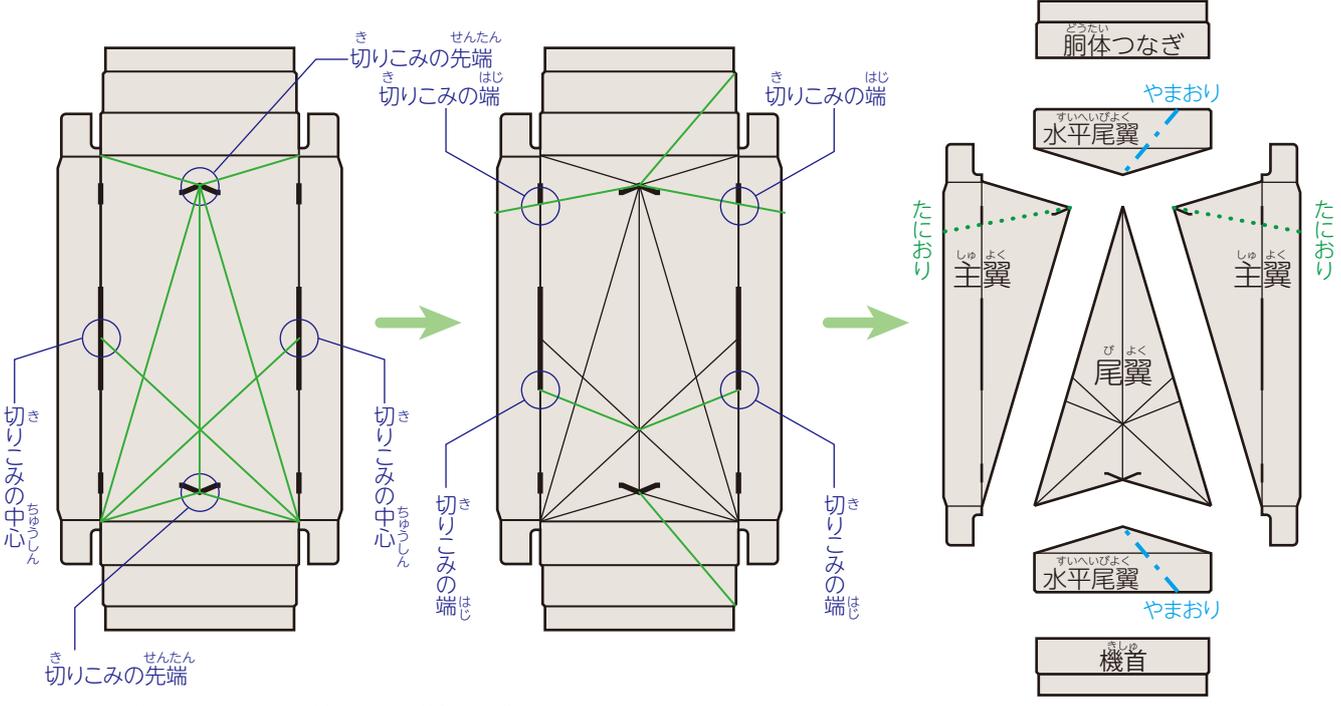
箱の開けかた



外箱の切りかた



中箱の切りかた

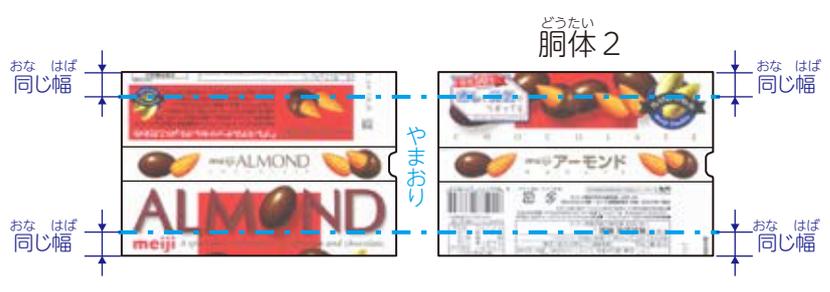


- 1 はこ き こ せん お せん めやす 箱の切り込み線や折り線を目安にして じょうぎ えんぴつ せん ひ 定規と鉛筆で線を引きします。
- 2 か せん めやす き わ 描いた線を目安に切り分けて お せん 折り線をつけます。

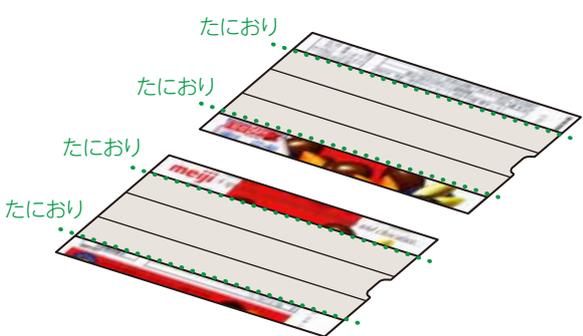
どうたい 胴体1



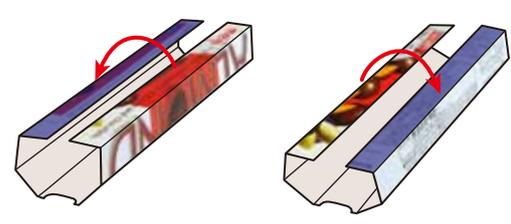
1 「ALMOND」のロゴのしたそおせんい下に沿って折り線を入れます。



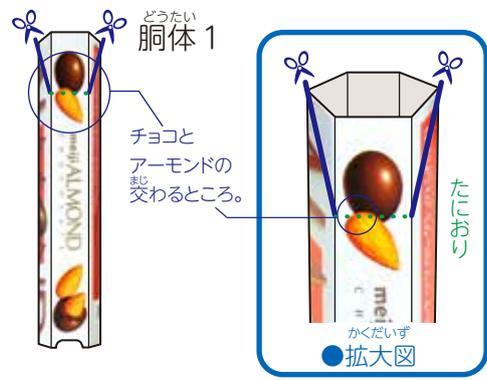
2 反対側と胴体2の部品も同じ幅で折ります。



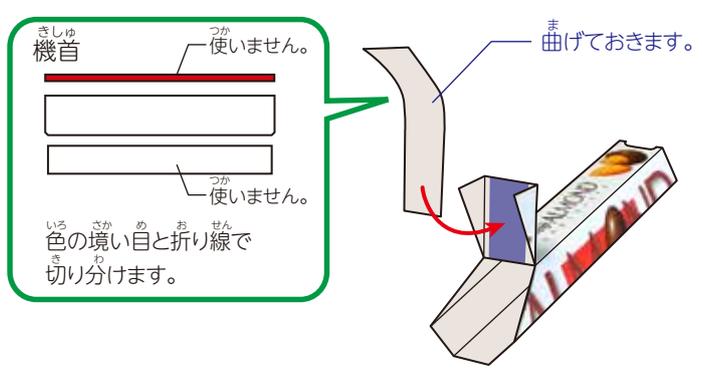
3 へりに沿ってたにおりにします。



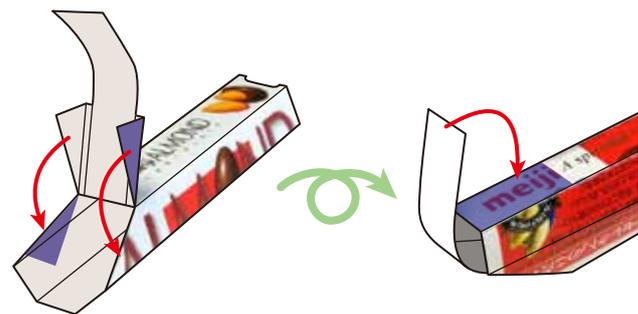
4 両端どうしを貼りあわせます。



5 どうたい 胴体1のイラストを目安にしてめやすきいカドから切りこみを入れます。



6 機首の部品を切り分けてからどうたい は胴体に貼りつけます。



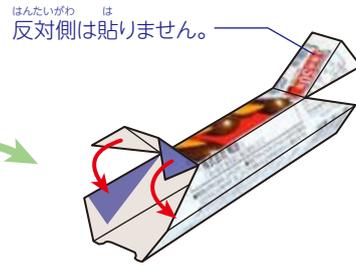
7 さんかくのりしろの折り線を胴体のへりにあわせてはうらきしゅ はじ は貼ります。裏に機首の端を貼ります。



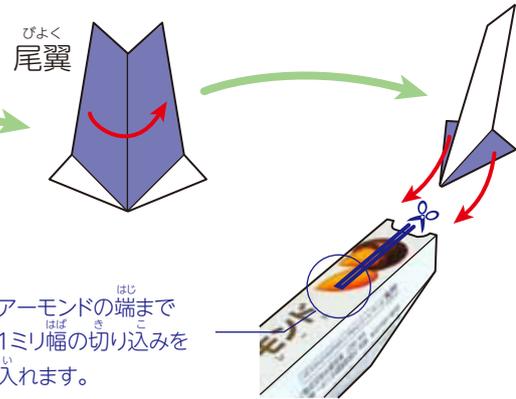
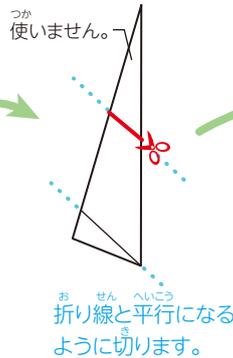
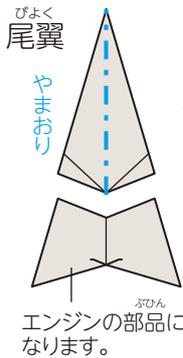
どうたい  
胴体2



**1** 枠線を目安にして胴体1と同じような切りこみを入れます。

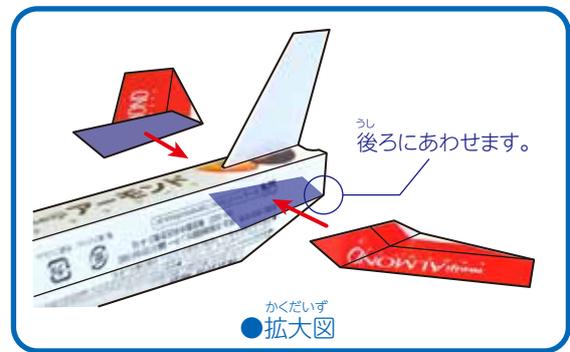
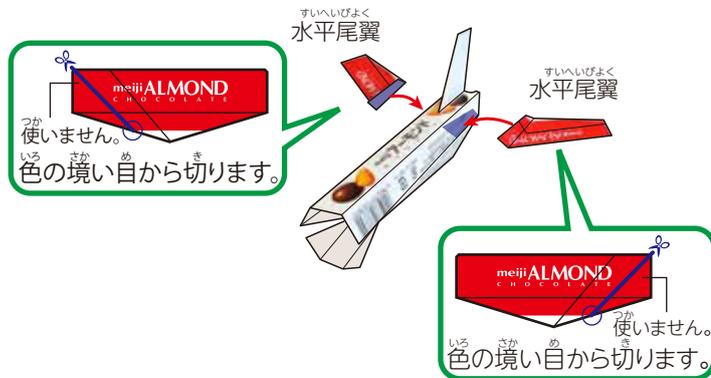


**2** のりしろを胴体の内側に貼ります。

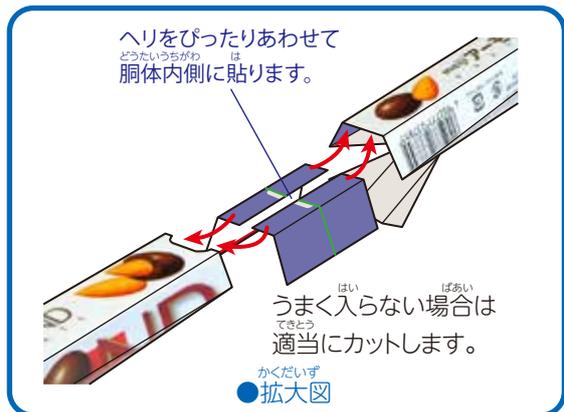
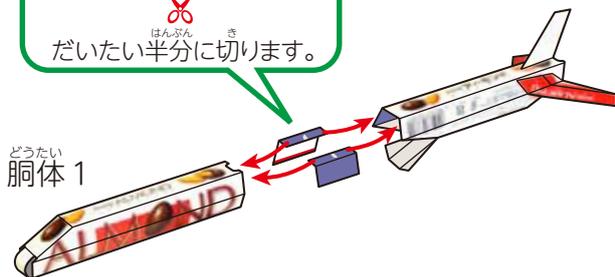
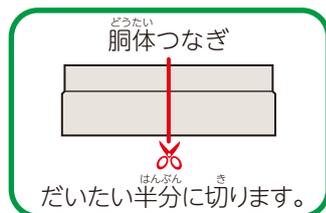


**3** 尾翼の部品に描いた線を目安に切り分けます。真ん中の線でたたくで斜めに切ります。

**4** 尾翼をたたんで貼りあわせませす。切りこみに差しこんで貼ります。



**5** すいへいびよく どうたい おせん は 水平尾翼を胴体の折り線にあわせて貼りつけませす。

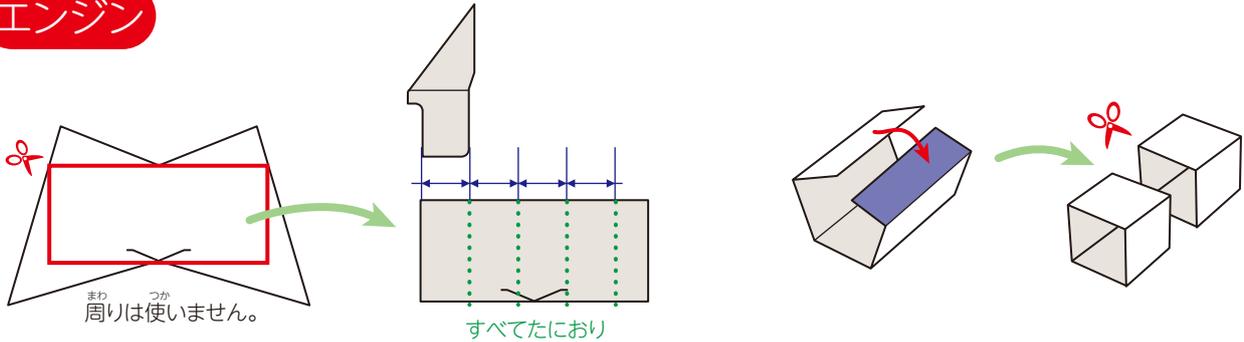


**6** つなぎの部品を使って胴体1と胴体2をつなぎませす。

しゅよく  
主翼

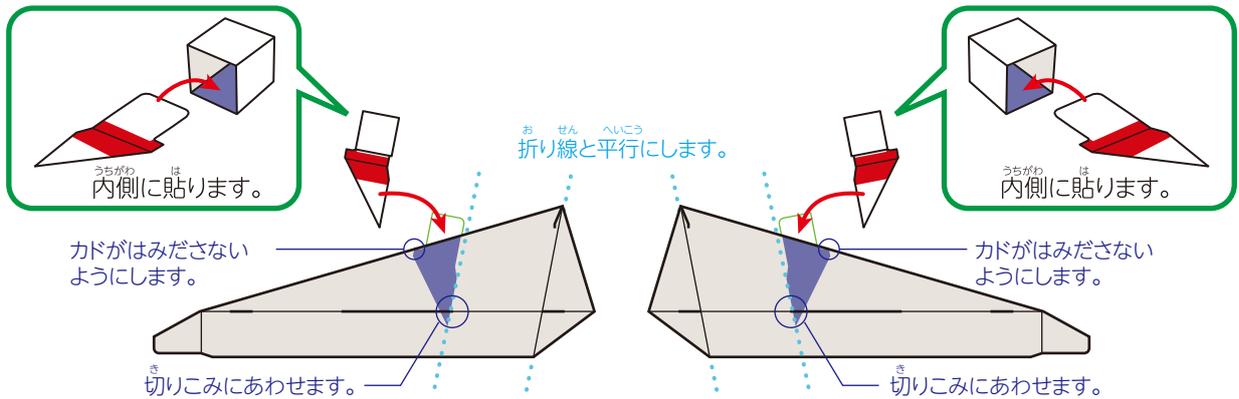


エンジン



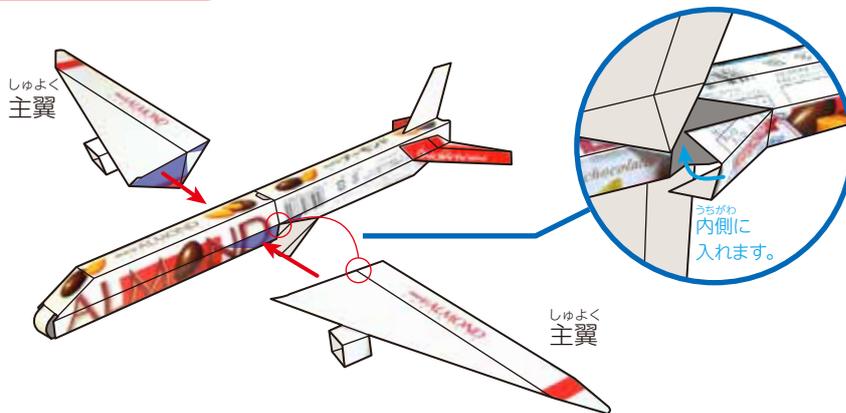
1 しかくきと 四角く切り取って、タブの幅で折り線を入れます。

2 はりあわせてから二つに切ります。



3 ずめやす しゅよくうら は 図を目安にして主翼の裏にエンジンを貼ります。

ぜんたいく た  
全体の組み立て



しゅよくおせんどうたいめ  
主翼の折り線と胴体のつなぎ目をそろえて貼ります。

できあがり!!

